

クイックスタートガイド

- この「クイックスタートガイド」では、プロジェクター（本機）の基本的な操作方法をコンピュータとの接続を例にして説明しています。詳しい説明は、NEC Projector CD-ROM内の「取扱説明書 [詳細版]」をご覧ください。
- 本機を使用する前に、「取扱説明書 [簡易版]」の冒頭に記載している“安全上の注意事項”を必ずお読みください。
(※ NP-U321HJD は、日本国内向けモデルです)

ステップ1 設置する

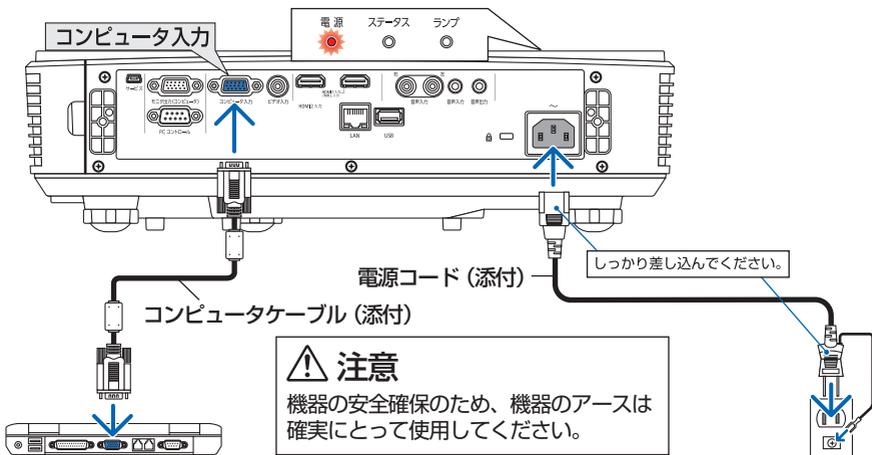
お好みの画面サイズになるように、本機を置く位置を決めます。

👉 取扱説明書 [詳細版] 97 ページ

ステップ2 接続する

1 コンピュータケーブルを接続する。

2 電源コードを接続する。

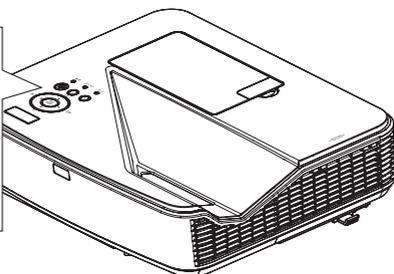


ステップ4 信号を選択する

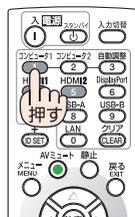
1 入力切替 ボタンを押す。

- ・ (入力切替) ボタンを押すごとにコンピュータ → HDMI1/MHL → HDMI2 → ビデオ → コンピュータの順にチェックし、入力信号を検出するとその信号を投写します。
- ・ リモコンで操作する場合は、(コンピュータ1) ボタンを押します。

【本体】



【リモコン】



参考

● ノートブックコンピュータの画面がうまく投写できない場合

- ノートブックコンピュータの外部出力(モニター出力)設定を外部に切り替えてください。
- ・ Windowsの場合は、(Fn) キーと12個のファンクションキーのいずれかとの組み合わせで、外部出力の有効/無効を切り替えます。

【コンピュータメーカーとキー操作の例】

(Fn) + (F3)	NEC
(Fn) + (F8)	DELL

※詳しい操作は、お使いのコンピュータの取扱説明書をご覧ください。

● 画面の端が切れている場合

- コンピュータの画面を投写したときに、画面の端が切れていたり、映りが悪いときは、(自動調整) ボタンを押して自動調整を行ってください。



【映りが悪い画面例】

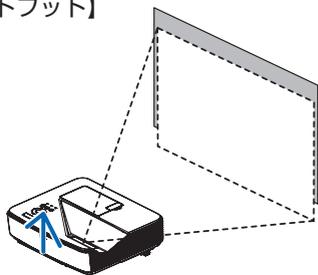


【自動調整後の画面例】

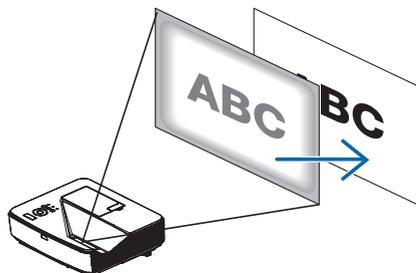
ステップ5

投写画面の位置と大きさを調整する

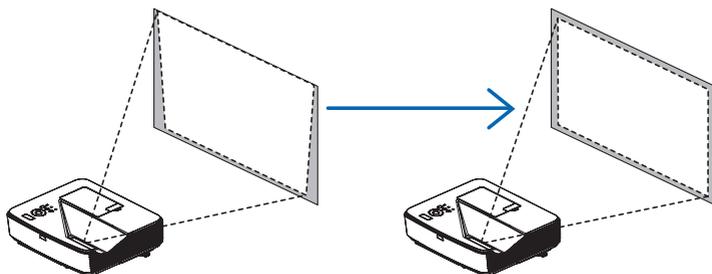
投写角度（投写画面の高低）および左右の傾きの調整
【チルトフット】



投写画面のフォーカス調整
【フォーカスレバー】

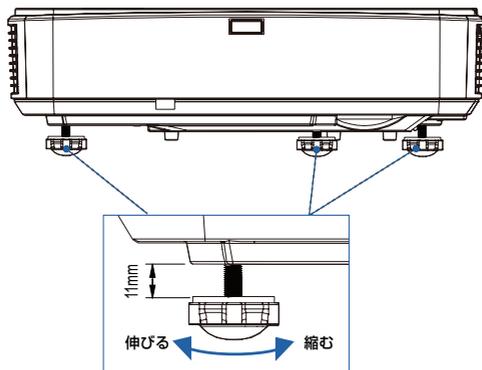


投写画面の台形歪み補正【台形補正】



投写角度（投写画面の高低）および左右の調整【チルトフット】

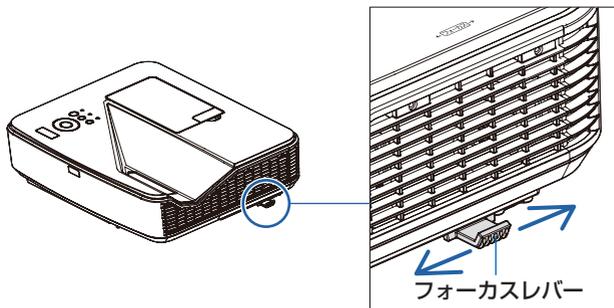
チルトフットを回すと、チルトフットが伸縮し、投写画面の高低と左右の傾きを調整できます。



チルトフット

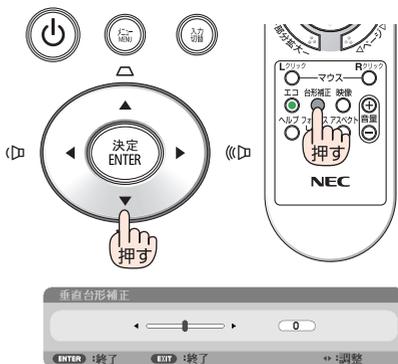
投写画面フォーカス調整【フォーカスレバー】

フォーカスレバーを前後に動かしてフォーカスを合わせる。



台形歪みを手動で調整する

- 1 オンスクリーンメニューが表示されていないときに、**▼▲** ボタンを押す。
垂直台形補正調整バーが表示されます。
・リモコンで操作する場合は**台形補正** ボタンを押します。
- 2 **▼▲** ボタンを押して、台形歪みを調整する。
・リモコンで操作する場合は**◀▶** ボタンで調整します。
- 3 **決定** ボタンを押して、垂直台形補正調整バーの表示を消す。

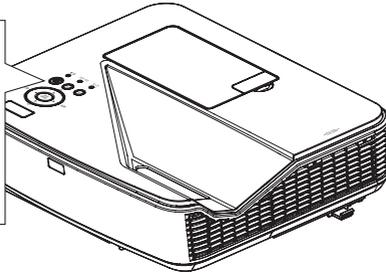


ステップ6 電源を切る

1 電源ボタンを押す。

・リモコンで操作する場合は、電源 (スタンバイ) ボタンを押します。

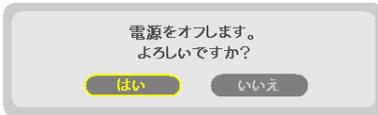
【本体】



【リモコン】



電源オフ確認メッセージが表示されます。



オン状態

スタンバイ



2 もう一度電源ボタンを押す。

ランプが消灯し、電源が切れスタンバイ状態になります。

スタンバイ状態になると、電源インジケータが赤色で点灯します。(スタンバイモードが「ノーマル」に設定されているとき)

・リモコンで操作する場合は、もう一度電源 (スタンバイ) ボタンを押します。